

平成24年度 外来植物調査・在来植物調査の実施について

《三次河川国道事務所》

江の川（可愛川）及び馬洗川の河川敷において、小学校との環境学習の一環として、河川敷にどのような植物が生えているかを、植物の写真を利用して小学生に探してもらいました。

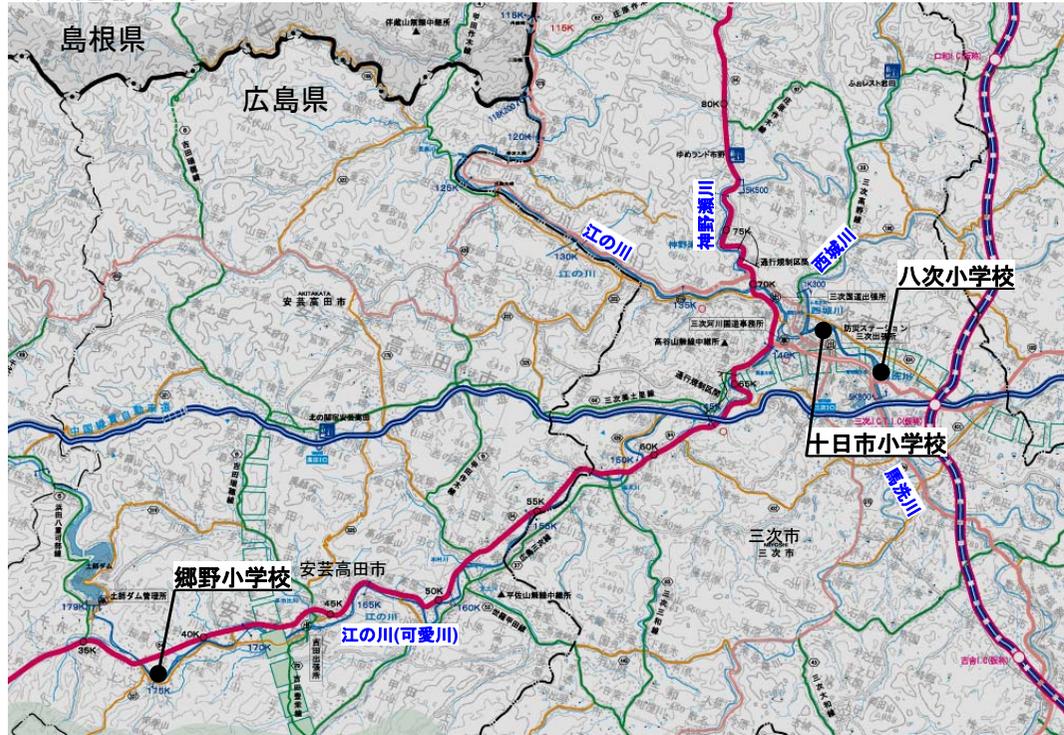
調査にあたっては、外来種と在来種を調べることにより、身近な河川環境について学習し、自然とそこに暮らす生きものたちを小学生自身で、見て・触れて・感じながら、豊かな川の環境をみんなで守り育てていくことを学んで頂きました。

【外来種は、人間のさまざまな活動にともなって、もともと暮らしていた他の場所から入ってしまった生き物です。】

実施小学校

学校名	実施日	実施場所
三次市立八次小学校	平成24年10月18日	(旧)鳥居橋下流畠敷側河川敷
三次市立十日市小学校	平成24年10月29日	十日市親水公園
安芸高田市立郷野小学校	平成24年11月21日	桂地区水辺の楽校

実施位置図



1. 外来種とは？
○人間の生活への影響

①治水・利水へ影響を与える
②漁業へ影響を与える
③花粉症を引き起こす
④人に危害を与える

1. 外来種とは？
○川の自然への影響

①在来種を追いやってしまう
②在来種に寄生したり、病気の原因になってしまう
③在来種と交わり、在来種の血筋を絶やしてしまう
④在来種を食べてその数を大幅に減らしてしまう
⑤もともとの自然の環境を変えてしまう

調査状況写真

H24. 10. 29
十日市小学校→



H24. 10. 18
↓八次小学校



H24. 11. 21
↓郷野小学校

